沼田小だより

学校教育目標
心豊かに　かしこく　たくましく

令和８年　６月１９日　三原市立沼田小学校



毎日がんばっています！

梅雨入りをし、恵みの雨がしとしとと降る季節となりました。６月は室内で過ごす時間が増えますが、子どもたちはルールを守り、落ち着いて日々の学習や生活に取り組んでいます。また、学校をより良くするための「委員会活動」に励んでおり、高学年を中心に様々な場面で、自分たちの仕事に取り組む姿が見られます。今年度は、低学年も高学年の姿をお手本にしながら、自分たちでもできることはないかを考え実践していきます。１年生は、どんなことをやろうか考え中。２年生は「ちびっこスリッパパトロール隊」として、毎日トイレのスリッパを点検したり整えたりしてくれています。



児童会本部
わくわくタイム
（６月 15 日　かるた大会）

交通安全教室
～自分の命を自分で守るために知っておくこと～

５月20日に、交通安全教室を開きました。子どもたちは、トラックの実演や体験を通して、交通事故に巻き込まれないためにどのようなことに気をつけるかを学びました。



①車は急に止まれない。

遊んでいたボールが道にはねていったときに、走っていたトラックがどうなるのか、子どもたちの目の前で実演していただきました。あっと思ってブレーキを踏んでも、トラックは急に止まれないことを、子どもたちも実感していました。





②内輪差・外輪差に巻き込まれる。

交差点は少し下がって待たないと、タイヤに巻き込まれることがあります。目の前で、人形がタイヤに巻き込まれる様子を見た子どもたちは、ぎりぎりに立っていると危険だから少し下がって待つようにしなければならないと気が付いていました。大きいトラックならば、なおさら巻き込まれる危険があります。



③死角があって、見えない。

運転席から、全く見えないところがあることを実際に乗って確かめました。いくつかポイントが立っていましたが、トラックのすぐ近くは、後ろはもちろん前もほとんど見えない状態でした。子どもたちからも、「危険だから、車の近くで遊んだらいけない。」という意見が出されました。

子どもたちには、これらの学びを自分たちの日々の生活に生かし、安全に過ごしてほしいと思います。